

県の関連事業

- ※ 「新たな時代の人づくり推進方針（仮称）」（たたき台）をベースに、現時点での関連事業を整理したもの

(1) ふるさと山口への誇りと愛着を高める

拡明治150年から未来へ繋ぐ人材育成事業 31,600 千円 (一部)

郷土への誇りや愛着を高め、先人たちのチャレンジ精神に学び、若者自らが「志」について考え「行動」に移していく取組を実施します。

新ふるさとを愛する若者の育成

本県の魅力の再認識、多角的な視点の涵養

[対象者] 県内高校生

[事業内容] 文化施設を活用した郷土学習、県内外の若者交流

■「やまぐち未来維新塾」の開催

若者が主体的に考え行動することを学ぶ場の提供

[対象者] 高校生・大学生

[事業内容] トップリーダーとの意見交換、他者との協働による地域課題の解決

「維新の志セミナー」推進事業 4,800 千円

先人の志を学ぶことを通して、次代を創る子どもたちの「志」ある生き方について考えるきっかけづくりを行います。

[対象] 小学生親子（地域の社会体験活動団体等） 60名程度

[内容] 山口県の先人についての市町・地域を中心とした概観を得るための講座や現地学習、交流プログラムを行うセミナーの開催（年2回）

セミナーパーク管理運営等事業 267,125 千円(一部)

■やまぐちしょういん学校の開催

コミュニケーション能力の向上や仲間づくりを通じ、若者のリーダーを養成するため、小学5年生から中学2年生までを対象に、講義、演習、現地視察、発表を実施

拡地域教育力日本一推進事業 104,821 千円

コミュニティ・スクールが核となり、地域協育ネットの仕組みを生かして、各中学校区で地域のネットワークを形成し、社会総がかりで子どもたちの学びや育ちを支援する「やまぐち型地域連携教育」の取組を充実させることにより、「地域教育力日本一」の実現を図ります。

■山口県地域連携教育推進協議会の開催

■やまぐち地域連携教育推進フォーラムの開催

■地域協育ネット協議会の運営、放課後子ども教室等への支援 等

(再掲) 高校コミュニティ・スクール推進事業

5,430千円

学校を核とした人づくり・地域づくりの好循環を創り出すことをめざして、高校コミュニティ・スクールを拡充し、地域の活性化や地域課題の解決に向けた拠点としての機能の充実を図ります。

特別支援学校コミュニティ・スクール充実事業

3,900千円

共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システムを構築するため、学校・家庭・地域が一体となり、社会総がかりによる特別支援教育の充実を図ることができるコミュニティ・スクールの仕組みを生かし、地域の多様な資源を活用した魅力ある教育活動を展開します。

■コミュニティ・スクールの設置・拡充に向けた調査研究事業

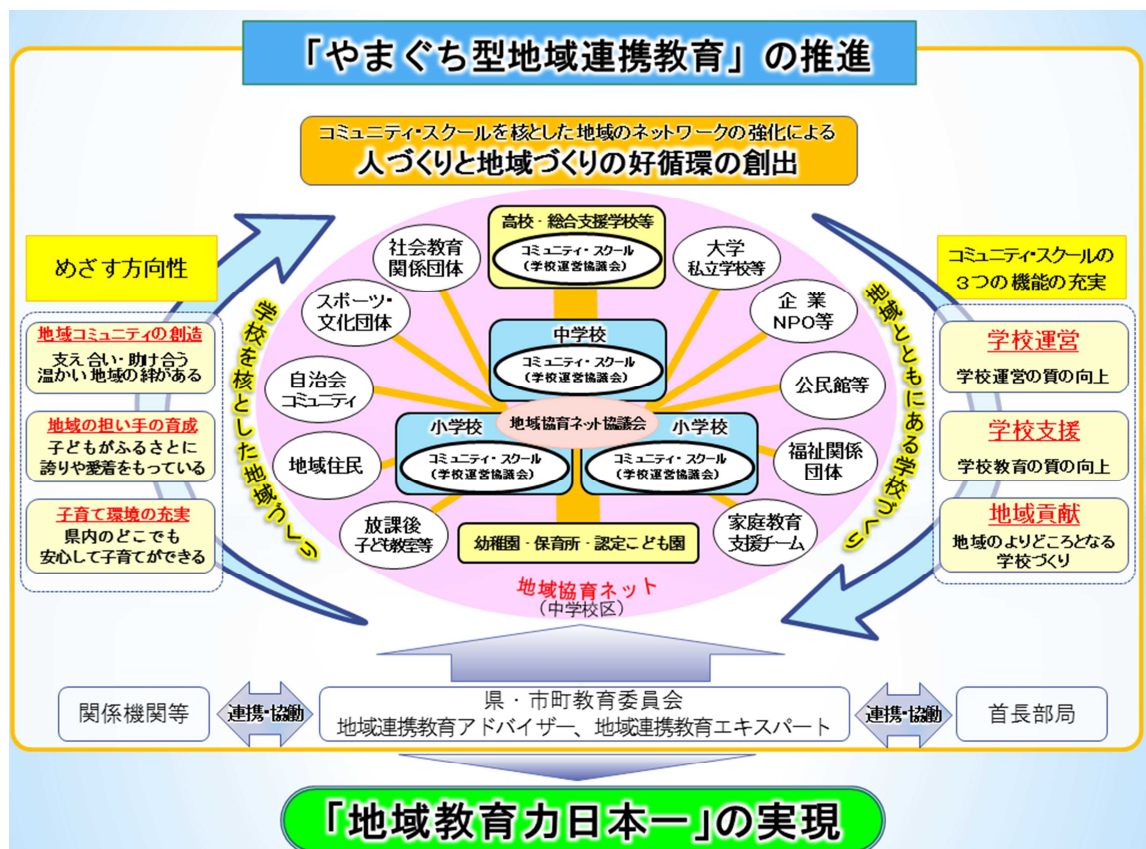
コミュニティ・スクールを核とした首長部局、地域住民との連携・協働による合同避難訓練等の実施

■特別支援教育フェスティバルの開催

障害のある児童生徒による芸術作品展、作業製品販売、喫茶サービスの提供等を一体的に実施

[参加者] 特別支援教育係者、地域住民等 広く一般県民を対象

[内容] 芸術作品展、作業製品販売、パラリンピアン等とのスポーツ交流 等



※令和2年には、全ての公立小・中・高・特別支援学校に導入完了予定。

(2) 新たな価値を創造する力を育成する

① 地域や社会が抱える課題を発見し、他者と協働して解決する力の育成

拡明治150年から未来へ繋ぐ人材育成事業 31,600千円(一部)

■地域が必要とする人材の輩出・育成に向けた環境整備

企業と高等教育機関が連携して取り組む課題解決型の教育プログラム(※)の実施に向けた環境整備 ※ PBL(Project Based Learning)を活用した教育プログラム

[事業内容] コーディネーターの配置、PBL成果報告会の開催

新やまぐちで学ぶ！高校教育魅力向上事業 7,000千円(一部)

従来の学校における学びに加え、学校や学年にとらわれない多様な学びを提供することにより、これからの予測困難な社会の中で主体性をもって生きていく力を育成するとともに、本県高校教育の更なる魅力向上を図ります。

■ニューフロンティアセミナー

県内高校生が一堂に集まり、課題発見・課題解決学習を実施

- [対象] 県立高校生徒1～3年生(各学年30名程度、合計90名程度)
- [内容] 「人口減少」や「地方創生」などをテーマに、大学教授等による講演、大学生と高校生のディスカッション、高校生同士で議論したり、自分の考えを表現したりするセミナーを実施
- ・講師：大学教授、高校教員、予備校講師 等
 - ・時期：長期休業中(全4回×各2日＝年8日)
 - ・会場：山口県セミナーパーク

高校コミュニティ・スクール推進事業 5,430千円

■コミュニティ・スクールの新規導入【目標：2020年度までに全校導入】

- [実施校] 導入済みの32校に加え、4月から新たに11校に導入
- [取組内容] 学校運営協議会を設置し、地元地域や大学・企業等の関係機関との協働体制を確立(学校、市町、中学校、地域住民、大学、企業 等)

■高校コミュニティ・スクール地域活性化実践事業

各学校・学科の特色に応じて、地元地域や大学・企業等との協働体制を確立し、地域の活性化に直接貢献する、高校ならではの取組を実施

- [実施校] 平成31年度新規導入校11校
- [取組内容] 地域の特性を踏まえた、高校ならではの専門性の高い教育活動の展開
- (取組例) ・地元企業等と連携した、特産品や新たな観光ルートの開発
- ・地元自治体へのまちづくりに関する提案 等

② 自らキャリアを構築する力の育成

(再掲) 拡明治150年から未来へ繋ぐ人材育成事業 31,600千円(一部)

郷土への誇りや愛着を高め、先人たちのチャレンジ精神に学び、若者自らが「志」について考え「行動」に移していく取組を実施します。

■ 「やまぐち未来維新塾」の開催

若者が主体的に考え行動することを学ぶ場の提供

[対象者] 高校生・大学生

[事業内容] トップリーダーとの意見交換、他者との協働による地域課題の解決

[実施箇所] 2カ所(東部・西部)

③ グローバルな視野の育成

明日を拓くグローバル人材育成事業 4,081 千円

グローバルな視点をもって世界の多様な人々と協働しながら課題解決に向けた行動のできる人材の基盤となる資質・能力の育成を図ります。

■高校生留学促進事業

- ・海外留学への関心を喚起し、留学に対する気運を醸成する研修会の実施
- ・県内の高校生等に対し、海外での2週間程度の短期留学に係る経費支援 等

■グローバルリーダー育成事業

- ・課題解決能力・コミュニケーション能力等の国際的素養の育成に向けた探究学習の実施
- ・視野の拡大等をめざした海外研修の実施 等

■英語コミュニケーション力向上事業

- ・生徒の英語スピーキング力向上に向けた指導方法等の研究開発研修会の実施
- ・外国語指導助手との効果的なティーム・ティーチングに資する研修会の実施 等

<県立高校における国際交流の状況> ※主なもの

学校名	相手校	国名・地域名	主な取組
華陵高校	釜山大学校師範大学附設 高等学校	韓国(釜山)	代表生徒による相互訪問、 ホームステイ等
	カナ・ウォーターズ・ステート・カレッジ	オーストラリア	
宇部高校	コタラ高等学校	オーストラリア	
宇部西高校	ニューカッスル高等学校	オーストラリア	
下関中等教育学校	晋州高等学校	韓国(慶尚南道)	
大津緑洋高校	中馬高等学校	韓国(慶尚南道)	

英語交流支援員による国際交流推進事業 52,800 千円

外国人移住者の増加や国際交流の機会が増えている岩国市、和木町の各中学校区において英語交流支援員を活用した地域貢献や国際交流をモデル的に行うため、市町の英語交流支援員の雇用経費を補助します。

■英語交流支援員の配置

- 児童生徒や地域住民が外国人との円滑なコミュニケーションを行えるよう、語学指導等を行う「英語交流支援員」を市町教委が各中学校に配置
- 英語交流支援員の業務
 - ・中学校での外国語科における語学指導
 - ・市町民との国際交流教室
 - ・市町民への語学指導

④ A I 等新しい技術を活用する力の育成

(3) 児童・生徒の「志」や可能性を実現し、地域や時代のニーズに対応した学びの場をつくる

(再掲) **新**やまぐちで学ぶ！高校教育魅力向上事業 7,000 千円 (一部)

■ドリカムゼミ

大学や社会で必要となる発展的な知識を学習

[対 象] 県立高校生徒 1、2 年生 (各学年 30 名程度、合計 60 名程度)

[内 容] テレビ会議システムを活用し、講義・演習を実施

- ・講 座：言語能力、人文社会科学、数学的思考力、自然科学、コミュニケーション能力
- ・講 師：大学教授、高校教員、予備校講師 等
- ・時 期：9 月から 2 月の年間 6 回
- ・会 場：テレビ会議システム導入校 (岩国、柳井、徳山、山口、宇部、下関西、萩) のうち、最寄りの学校を選択

■アウトリーチ

大学の高度な研究内容等に触れることを通して、高い目標に向けた進路意識を醸成

[対 象] プロジェクト受講生徒 1、2 年生 (各学年 30 名程度、合計 60 名程度)

[内 容] 最先端の研究を行う大学を訪問し、教授や学生とワークショップを実施
⇒ 各大学にゆかりのある山口県人、場所を訪問

拡やまぐち次世代型教育推進事業

6,331 千円

主体的・対話的で深い学びの実現など次世代型教育の推進や、高校生の基礎学力の確実な定着に向けた P D C A サイクルの取組の充実に向け、県立高等学校等から 10 校程度を研究指定校 (次世代型教育パイオニア校 7 校、授業改善サポート校 3 校) として指定し、指導方法や評価方法の開発など実践的な研究を行うとともに、その成果を全ての県立高等学校等に普及します。

■次世代型教育パイオニア校事業 [7 校指定]

○研究指定校における実践研究

- ・次世代型教育の推進に係る学習指導方法や評価方法の開発、教育研究会の開催

○やまぐち次世代型教育推進セミナーの開催

- ・大学教員等による最先端の動向についての講義
- ・研究指定校等による授業実践などの取組に係る発表

○探究学習成果発表大会の開催

- ・生徒による成果発表

新授業改善サポート事業

高校生に求められる基礎学力の習得と学習意欲の喚起を図るため、県立高校 3 校程度を研究指定校として指定し、国が認定する「高校生のための学びの基礎診断」測定ツールを活用して高校生の基礎学力の定着に向けた実践研究を行い、その成果を全ての県立高校等に普及

○授業改善検討委員会の設置

- ・校内研修体制の構築
- ・「学力向上プラン」を活用した検証

- 「高校生のための学びの基礎診断」に係る測定ツールを活用した実践研究
 - ・基礎学力の定着に向けたP D C Aサイクルの構築
 - ・生徒の基礎学力の定着に向けた学習指導方法等の開発
 - ・生徒の変容の把握及び取組の検証 等

拡 小学校英語専科教員の配置 (給与費)

小学校における英語教育の教科化に伴い、新学習指導要領の趣旨に沿った専門性の高い学習指導や教員の持ち授業数の負担軽減のため、小学校英語専科教員を配置します。

[業務内容] 専科教員の専門性に基づく外国語活動(5・6年)の学習指導
 [配 置] 県内にモデル校を指定し、英語に関する専門的な知識・技能をもった教諭を20人配置

新 プログラミング教育推進事業 6,343千円

2020年度から全ての小学校において必修化されるプログラミング教育が効果的に実施されるよう各地域での取組を推進します。

■プログラミング教育に関する指導事例の創出

- プログラミング教育実践研究

[対 象] 県内小学校7校を研究協力校に指定
 [内 容] 研究協力校におけるプログラミングロボットを使った授業実践研究
 ⇒ 中学校区で連携し、プログラミング的思考を育成する授業公開

- プログラミング教育推進委員会の設置

実践研究の分析、小中高連携等を意識した実践モデルの作成

■プログラミング教育に係る実践的な指導者養成研修

[対 象] 小学校教員120人程度
 [内 容] プログラミングロボットを使用し、県内3地域で計4回開催
 ⇒ 受講者は、研修成果を各地域・各学校で普及

■指導事例の普及に向けた教員研修用教材の作成

プログラミング教育の趣旨や内容、研究協力校の実践事例等を収録した教員研修用教材(リーフレット)を作成し、県内の全小学校教員等に配布

県立学校施設整備事業(多部制定時制高校の整備) 473,937千円

不登校経験者や全日制課程からの転入学者、中途退学者など、様々な入学動機や学習歴をもつ生徒の多様な学びのニーズに応えるため、多部制定時制高校の設置に向けた施設整備を行います。

■県央部多部制定時制高校の設置

新山口駅周辺へ午前部、午後部、夜間部を併せ持つ3部制の多部制定時制高校を設置するための設計、工事の実施

(4) 新たな学びの基盤をつくる

新新時代を創造する人づくり推進事業 8,000 千円

「人生100年時代」や「第4次産業革命」の進展など、新たな時代を見据えた人づくりを推進するため、明治150年を契機とした人材育成の取組を活かし、山口県だからこその人づくり施策を構築するとともに推進体制の整備を図ります。

■有識者懇話会の開催

大学関係者等の教育界、経済界など幅広い分野の有識者の見識を人づくり施策の構築に活かしていくため懇話会を開催

■人づくり施策推進方針の策定に向けた連携会議の開催

人づくり施策の「推進方針」を県内関係者による連携会議において検討し、策定

■施策推進体制の構築

推進方針に基づく施策展開のための産学公連携体制を構築

教員資質能力向上推進事業 600 千円

県内大学等と連携して優秀な教員を確保する取組を進め、実践的指導力を有する人材を育成します。

■大学等との連携による継続的な養成・採用システムの実践

実践的指導力を有する教員志願者の養成のための「山口県の教師塾」の取組の充実

- ・教員をめざす学生の学校体験制度(大学1・2年生：教員という職業の魅力を実感)
- ・山口県教師力向上プログラム(大学3年生等：大学等で身に付けた専門的知識を具現化)
- ・採用前教職インターンシップ(大学4年生等：教職への適応力の向上)

教職員等研修事業 25,983 千円

「教職員人材育成基本方針」に基づき、教職経験に応じた、計画的・継続的な研修を行うとともに、学校現場の課題解決力、校内研修等の深化に向けた支援の充実・強化を図ります。

(再掲) 新やまぐちで学ぶ！高校教育魅力向上事業 7,000 千円 (一部)

■アクティブ・ラーナー研修プログラム

本県高校教育の魅力向上を図るための、教員の資質・能力向上に向けた研修等を実施

[対 象] 県内高校教員 (各教科5名程度、合計25名程度)

[内 容] 教員の資質・能力向上のための大学教授等による講義、演習及びニューフロンティアセミナーやドリカムゼミに向けたオリジナル教材の作成等

・講 師：大学教授、高校教員、予備校講師 等

・時 期：8月から2月の年間5回

・会 場：山口県セミナーパーク